

私たちの夢。それはあらゆる人々が感動を共にし、元気になれる場所＝バリアフリー映画館づくり！  
その夢に向かって、今年もシティ・ライツ映画祭を開催します。

—すべて「音声ガイド付き」—

シティ・ライツは目の不自由な方々と一緒に映画鑑賞を楽しむ環境づくりをしているボランティア団体です。映画が観たいけれど、鑑賞がままならない視覚障がい者。映画の感動をすべての人と分かち合いたい映画ファン。その二つの願いを一つにして、設立から9年、一緒に活動を続けてきました。

私たちの映画祭では、上映する作品のすべてに「音声ガイド」がつけます。

「音声ガイド」とは、映像を言葉におきかえて説明する場面解説のナレーションのこと。FM ラジオとイヤフォンがあれば、どなたでも聴くことができます。目が見えない（見えにくい）方だけでなく、目の見える方も新しい映画のミカタ『音声ガイド』を、この機会に是非、お試しください。



## あの懐かしの映画をもう一度！

### 虹をつかむ男

山田洋次監督が贈る日本版「ニュー・シネマ・パラダイス」！

1996年／日本映画／カラー／120分

監督：山田洋次 出演：西田敏行 吉岡秀隆 田中裕子 田中邦衛

大学を出たものの職もなく、ツキもない平山亮は、親と衝突して柴又の家を出る。旅の末にたどり着いたのは、徳島県の小さな町。

亮は古ぼけた映画館・オデオン座に雇われることになる。映画館では、「映画の灯を命をかけて守る」が口癖の白銀活男と、映写技師の常さんの二人が、名画の上映に情熱を捧げていた・・・山田洋次監督が、映画館を舞台に小さな町に暮らす人々の心の交流を描き、亡くなった渥美清さんに捧げた感動作。



### トークショー

「映画館にかける虹の橋」

ゲスト 山田洋次監督



### 雨に唄えば

ミュージカル映画史上屈指の名場面！最高のエンターテインメントを共に！

1952年／アメリカ映画／カラー／102分

監督：ジーン・ケリー スタンリー・ド・ネン 出演：ジーン・ケリー デビー・レイノルズ ドナルド・オコナー

サイレント映画全盛の時代、俳優のドン・ロックウッドと大女優リナ・ラモントはドル箱スターだった。しかし、ハリウッドにトーキーの波が押し寄せる。

映画会社は、ドンとリナのサイレント映画を無理矢理トーキーにすることを決めるが、リナは致命的な悪声の持ち主。これでは、俳優人生が崩壊してしまうと、危機を感じたドンと親友のコズモーは、リナの声吹き替え、ミュージカルに作り替えることを思い立つ。サイレントから新たなる時代に突入した映画界の楽屋裏を軸に、ジーン・ケリーとデビー・レイノルズのロマンスを描いた傑作ミュージカル！

## 第3回 City Lights 映画祭

2010年4月29日(木/祝)

【プログラム】

11:30 開場

12:30 開演

12:35～「虹をつかむ男」

トークショー

ゲスト 山田洋次監督

＝休憩＝

16:00～「雨に唄えば」終了18:00

【お問い合わせ】シティ・ライツ事務局  
TEL / FAX 03-3917-1995  
E-mail cl\_eigasai3@citylights01.org

#### 《会場案内》

江戸東京博物館 大ホール（東京都墨田区横網 1-4-1）

● JR 総武線 両国駅西口下車 徒歩3分

● 都営大江戸線 両国駅江戸東京博物館前A4出口 徒歩1分

※両国駅からの誘導をご希望の視覚障がい者の方は、必ず、事前にお申し込み下さい。

※お座席は先着順・自由席となります。お早めにご来場下さい。

※ご入場にはチケットが必要となります。

#### ▼チケットのご購入は▼

<http://www.citylights01.org/eigasai/2010.html>

